

「市民公益活動を支援する仕組み」に関する提言について

平成21年9月から、市長マニフェストである『奈良版1%条例』を制度化するために、奈良市市民公益活動推進会議において議論を行い、平成22年3月、市長に制度内容と実施要綱について提言をさせて頂きましたが、残念ながら、制度化されるには至りませんでした。

そこで今年度は、この制度について改めて見つめ直すために、『奈良市市民公益活動推進会議』と、庁内に設置された『1%支援制度検討庁内プロジェクト会議』で意見を交換しながら、議論を行ってまいりました。

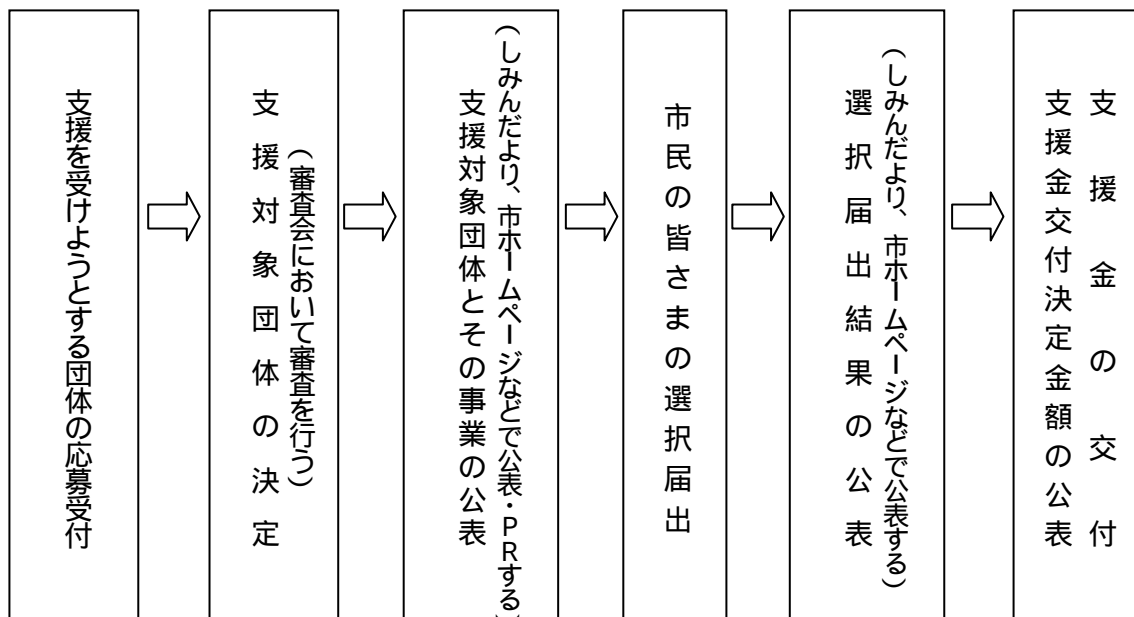
それらの議論の中で、常に目指してきたのは、この制度をとおして市民の公益活動が活性化することでした。そこで、市民公益活動を活性化させるための仕組みとして、「(仮称)奈良市市民が選ぶ1%支援制度」をはじめ、ボランティア活動ポイント制度やワンコイン支援制度を創設し、市民公益活動の支援について積極的に規定されることを提案するため、「市民公益活動を支援する仕組み」に関する提言をまとめ、本日、奈良市長に報告しました。

提言の概要

「(仮称)奈良市市民が選ぶ1%支援制度」について

市民公益活動を活性化させるとともに、その活動や税金の使い道についての理解と関心を深めていただくために、市民の皆さまが自分の納めた個人市民税の1%に相当する額で、自分の選んだ市民公益活動を支援することができる制度です。

この制度の流れについて



市民公益活動推進会議で議論した主な項目について

- ・制度の実施スケジュールについて
- ・(仮称)奈良市市民が選ぶ1%支援制度審査会における審査内容について
- ・申請書類の簡素化について
- ・団体用ガイドブックについて
- ・基金について
- ・非課税の方々の参画方法について

○特に、幅広く市民の皆さま方の参画を得る方法として、次の2つを提案します。

市民が選ぶ1%支援制度による支援に参画できない非課税の市民の方々にも参画頂けるように、この制度を補完するものとして、次の二つの手法を別立てで制度化すること。

奈良市地域貢献ポイント制度(案)の活用

市民の皆さま方が、市の指定するボランティア活動やエコ活動に参加するなどして貯めたポイントが満点になると、市の施設の入場料の一部として利用できる制度を創設し、そのポイントを活用する。

そのポイント制度により貯めたポイントが満点にならなくても、貯まったポイントを円に換算して、1%支援制度において、支援したい事業(団体)を選択するか、基金への積み立てを選択することができるものとする。

ワンコインによる支援制度

自分のお金、一人1回ワンコイン(500円)で、支援したい事業(団体)を選択するか、基金への積み立てを選択することができるものとする。

この2つの制度の創設により、非課税の方々だけでなく、より多くの市民の皆さま方に参画頂けるとともに、市民の皆さま方の志を活かすことができるのではないかと考えます。

その他、詳細については、別添の『「市民公益活動を支援する仕組み」に関する提言』をご参照ください。

奈良市市民公益活動推進会議事務局
奈良市 市民活動部 市民活動推進課 電話 0742-34-4869